

クオリティインディケーター(QI)成果報告

〔放射線治療科〕

指標名

有痛性骨転移に対する初診のうち、
早期(3 診療日以内)に 3D-CRT で放射線治療が開始された割合

目標・ゴール

- ・ 有痛性骨転移患者へ速やかに放射線治療を提供する。
- ・ 初診から 3 診療日以内に放射線治療が開始された割合を 95% 以上にする。

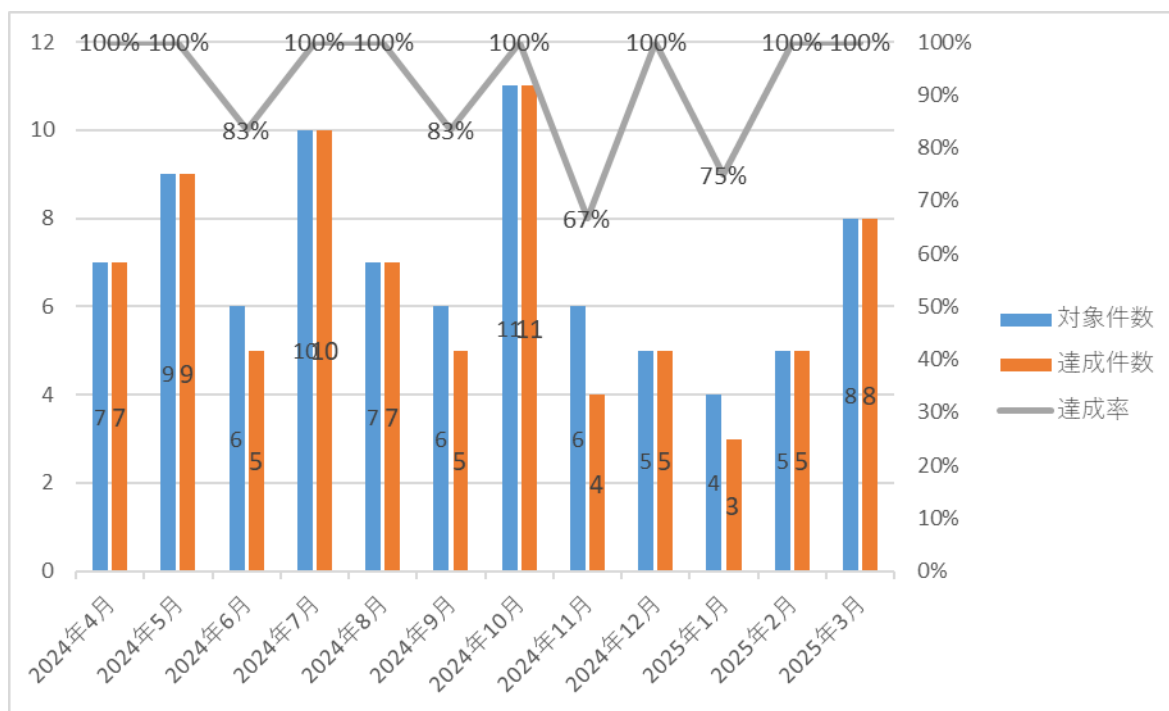
目標・ゴール達成による効果

- ・ 有痛性骨転移患者へ速やかに放射線治療を提供する。
- ①待機時間、②在院時間(入院の場合)の短縮を図るとともに、土曜日の開院日を有効活用する。
- ・ 職員のモチベーション向上を図る。
- ・ チーム医療(医師、看護師、診療放射線技師、医学物理士、受付事務)を更に推進する。

目標・ゴールに対する成果の状況

- ・ 月別達成率の平均:94 % (指標に対する今回の結果)
- ・ 月別達成率の平均:98 % (参考値)

※参考値は、医学的に優先する事由以外(患者さんやご家族のご予定等含む)が放射線治療開始日に影響した場合を除いて再計算した。



目標・ゴール達成度

- ☐ S : 大幅に目標を上回った
- ☐ A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☐ A : 目標を達成
- ☒ B⁺ : 目標を少し下回った
- ☐ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

- ・土曜日の開院日を含めて、速やかに放射線治療を提供できた。
- ・関連する診療科と密に連携しているため、病状を十分踏まえた上で患者・家族の希望も考慮した治療日程を提示できている。

(課題)

- ・医学的に優先する事由以外が達成率に影響する。

(改善策)

- ・引き続き、速やかに対応できるよう多職種間で協力する。